

「Homing ビジネスプランコンテスト」を開催しました！

津山信用金庫

2019年12月14日（土）津山リージョンセンターにて、Homing ビジネスプランコンテストを開催しました。Homingは、2018年よりスタートした、当金庫、レプタイル㈱、つやま産業支援センター等が共同して取り組んでいる県北最大級の創業スクールです。2019年度の今回はスクール生だけでなく、一般の方からもコンテストの応募を受け付け、学生部門、創業部門、ビジネス部門の3部門において、1次審査を通過した各部門3名計9名が約150名の観衆の前で自身のビジネスプランを発表しました。

また、第2部として、タリーズコーヒージャパン創業者の松田公太氏にお越しいただき、基調講演をしていただきました。

当金庫では、今回のビジネスプラン発表を出発点として産官金で連携し創業までの支援を行います。



コンテスト出場者の皆さん



タリーズコーヒージャパン創業者松田氏講演

各賞紹介

☆大賞 ビジネス部門 株式会社 笏本縫製 笏本 達宏 様

ビジネスプラン「オープンファクトリーサロン」



・事業概要

シーズンごとに大量の商品在庫を作る既存のアパレル事業において、大量生産によって生じた大量廃棄問題が叫ばれるようになってきている。それを、実際に商品を仕立てる工場として解決するために「魅せる縫製」という新しいビジネスモデルを構築する。

☆津山朝日新聞社賞 学生部門
ビジネスプラン「体験と宿泊



公立鳥取環境大学 岩田 直樹様
もちがせ週末住人の家」

・事業概要

鳥取県の中山間地域において、県内大学生が運営する週末・長期休み限定の民泊をつくる。都市部の大学生・大学法人、サブ顧客は、新卒社会人・若手のフリーランサーを対象に「用意されていないありのままの中山間地域の文化や行事を体験出来る価値」を提供することで、地域外から緩やかに関わる関係人口を増やす。

☆つやま産業支援センター賞 学生部門 津山工業高等専門学校 福島 翔吾様
ビジネスプラン「高校を核とした津山エコシステム」



・事業概要

高校・高専を軸にした地域経済圏の確立。7つの高校・高専が狭いエリアに集合していて、津山のビジネスマンの多くはそれらの高校・高専の出身者という地域特性に目を付けたユニークなビジネスモデル。

☆岡山県美作県民局賞 ビジネス部門 Tsunag 合同会社 梅谷 真慈様
ビジネスプラン「鹿革でつなぐ棚田の暮らし」



・事業概要

岡山県美作市内（捕獲頭数年間 5000 頭）に広がるシカの獣害に立ち向かい、捕獲された鹿革を活用することで過疎地域における雇用を創出する。日本の原風景である棚田で今後も暮らしやすい生活を得るために地域住民と共に協力して捕獲、鹿革の利活用・獣害対策を行い、そして体験を販売する。

☆津山信用金庫賞 創業部門 Mady Ballet Training Studio 影山 円様
ビジネスプラン「Bm K i n e m a t i c s」



・事業概要

どのスポーツにも共通して言えるのは、体幹トレーニングがとても大切だということ。長年のバレエ経験で培った技術・知識を独自のメソッドに落とし込み、体幹を鍛えるトレーニング教室を主宰する。

作州地域の活性化応援信用金庫



作州地域のパートナー・よろず相談信用金庫



津山信用金庫



お問合せ先
津山信用金庫 地域創生部
TEL : 0868-22-4136